

通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の〔問い合わせ先〕へご連絡ください。

〔研究課題名〕

- ・大腸ポリープ切除後出血における背景因子の検討

〔研究機関〕

- ・東京都済生会中央病院・消化器内科

〔研究の目的〕

・大腸ポリープ切除後の患者さんで出血を認めた方について基礎疾患、内服薬などの背景因子を検討します。

〔研究の方法〕

- ・対象となる患者さん

2014年1月1日から2016年11月30日までの3年間に大腸ポリープ切除後に出血を認め、大腸鏡が施行された患者さんです。

- ・利用するカルテ情報

年齢、性別、併存疾患、リスク因子、抗血小板薬・抗凝固薬内服/点滴の有無、ポリープのサイズ、ポリープ切除時の出血予防処置の有無について抽出します。

〔個人情報の取り扱い〕

・利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は以下の〔問い合わせ先〕にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

〔問い合わせ先〕

東京都港区三田1-4-17

東京都済生会中央病院・腫瘍内科

担当 小川 歩・中澤 敦

電話 03-3451-8211（内線 3703）